

〔能代市防災会議条例・能代市災害対策本部条例の一部改正〕

多様な方々の意見を会議・災害対策に反映させるため改正した災害対策基本法の趣旨を踏まえ、女性委員等の任命により女性の視点も生かした意見や提案を受けるなど防災対策を充実させたい。今後、状況に応じて女性の任命を検討し、女性の比率を高める努力をする。また、議会開催中に多くの管理職等が二ツ井地域にいるときの災害想定では、今後

〔旧金勇保存改修事業費〕

具体的なケースを想定し、対応を検討する。指定管理者選定では、中心市街地における交流拡大や観光振興等、地域振興につなげるため、行政とともにまちづくりを行う考えを持つような団体に管理していただきたい。金勇調査活用検討委員会から文化財としての価値を損なわない補強方法の提案をいただき実施設計を行っている。耐震性は、大地震の際に倒壊せず、生命に重大な危害

〔合併補助金の使途〕

合併後10年間で3億6千万円が上限であり、今後、合併特例債対象外の庁舎整備の基本設計等に、補正後の残額5900万円を活用したい。(安岡)

総務企画委員会

文教民生委員会

委員会審査報告



環境産業委員会

建設委員会

〔毘沙門憩の森の利用者をふやす工夫〕

設備の整備を行い、全線開通した米代フォレストラインとあわせ、川を使つての環境学習、地元NPO団体による炭焼きなど市民や市内小中学生に体験してもらいたい。また、多目的広場にグラウンドゴルフのスペースが確保できないか検討する。

〔木工教室の現状と今後〕

男性シニア世代がふえている。他にはない施設で市内外の小中学校からも利用されている。指定管理者候補者からは滞在型体験メニューの提案があり、木に触れる機会をふやすほか、中心市街地の人を呼び込むなどの波及効果を期待している。

出て、4月はまだ厳しい状況だがほぼ通年出荷ができる状況である。〔能代七夕「天空の不夜城」の製作管理者〕協議会では、能代商工会議所で大型七夕の準備にかかわっている方を製作管理者とする意向で、七夕本体や台車の製作は、製作委員会が進めていくが、七夕本体は大工や七夕製作の経験者等を雇用し、製作管理者の指導で製作、台車は能代機械工業会が製作する予定である。(渡辺)

〔通年出荷の取り組み〕

〔市が管理する市道の構造の技術的基準等を定める条例の制定による市道管理や自治会要望等に基づく道路整備への影響〕本条例の内容はこれまで法令等で定められていた基準と同様であり、影響はない。

〔市道のトンネルの現状〕二ツ井地域に1カ所あり、目視により確認しているが、今後は状況に応じて打音点検を実施したい。

〔能代駅前歩道融雪工事の減額理由〕駅前広場について計画を進めていく中で、JRと市の管理区分等の課題が出てきたことにより、まちづくりの観点からの駅前広場のあり方が新たな課題となった。

〔能代市指定地域密着型サービス事業者の指定に関する基準を定める条例ほか2件の条例制定〕地域主権改革による介護保険法の一部改正に伴う条例の制定をしようとするもので、これまでの法令と同様の内容で作成している。また、これら条例の制定により市の責任は一層増すと考えられるので、指導を強化し、より地域の実情にあった施設となるよう指導する。

ター、緑町グループホームの指定管理者の指定) それぞれの施設は平成25年4月1日から平成30年3月31日まで能代市社会福祉協議会を指定しようとするものである。これまでの評価については施設利用者がふえていることなどから一定の評価をしている。また、チェック体制については定期的な報告などにより、状況の把握に努めている。

〔あきたっ子グローバルびじょん目指せ未来の国際人事業〕この事業は、

〔松籟荘、緑町・東・ふれあいデイサービスセン

を及ばさない程度の補強となつている。また、建物改修後は外から庭を眺められるため、状況を見て整備を検討する。

対象に5名の講師から講話をしてもらい、グループに分かれて話し合いを行うこととしている。また、事業の継続に努めた(伊藤)

〔地域主権改革や災害等へ対応するための専門職員育成の必要性〕専門職

〔住宅地に流れる本市の準用河川の安全対策〕法令にはないが、国が示している技術指針等に基づいて河川改修等対策を

〔谷地烏山線防雪柵設計業務〕減額箇所防雪柵設置は、冬期間の状況を確認した上で、地域住民の意見も確認しながら検討したい。(庄司)